

小美玉市議会には3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）があります。  
議員はいずれかの委員会に属して議案審査にあたります。9月定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

## 総務

（委員） 木取本井田家  
◎植香 岩石戸真

### ◆戸籍住民基本台帳事務費

【議案第53号】

**問** マイナンバーカード普及に向けて進んでいるが、段階を区切って目標率を上げていくことが必要だと思う。具体的な数値目標があれば伺う。

**答** 国・県の平均値を上回るような形を目標として、交付申請の啓発などを引き続き行っていく。小美玉市は令和4年8月末現在で交付率は42・6%である。

### ◆職員研修費

【議案第53号】

**問** 職員研修の内容について伺う。

**答** 当初、eラーニングによるコンプライアンス、ハラスメント、個人情報保護に関する研修を予定していたが、市長の所信表明における至急着手すべき項目としてあげられているDXの推進、人材育成、意識改革の取り組みとして、DXの推進、接遇、クレーム対応に関する研修を追加で計画している。

※ DX（デジタルトランスフォーメーション）進化したデジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革させたい。

### ◆ふるさと寄附金事業

【議案第53号】

**問** ふるさと納税大感謝祭参加者負担金とあるが内容について伺う。

**答** 北海道から沖縄まで100を超える自治体が一堂に集まる日本最大のふるさと納税のイベントである。自治体、事業者、生産者、寄付者が直接交流し、地域の魅力を伝え、返礼品のPRにより、寄付者の獲得につながるもの。



▲ RPA・AI・OCR 導入業務について

## 文教福祉

（委員） 田村村島仲木崎  
◎村島市福谷 鈴木山

### ◆市独自に、不妊治療費補助金

【議案第53号】

**問** 不妊治療費補助金は、不妊治療費が保険適用になりましたが、小美玉市では今後も補助金を継続していくのが。

**答** 平成4年4月1日以降に開始された不妊治療については、県の補助事業が廃止となり助成の対象からはずれてしまうことから、経済的負担を軽減するため、保険適用の有無に関わらず、体外受精・顕微授精の生殖補助医療について、1人1回あたり10万円を上限に助成するもので、市の独自事業として、継続していきたい。

◆小学校、中学校、義務教育学校、幼稚園照明設備LED化事業 【議案第53号】

**問** 小学校、中学校、義務教育学校、幼稚園で照明設備のLED化が進むことは大変良いことだが、それに伴う改修工事が高額に感じるが、これは単に器具を取り換えるだけで済むのか。

**答** 今回の小学校、中学校、幼稚園、義務教育学校のLED照明設備の交換は器具のみの交換である。

## 産業建設

(委員) 島津村 村槻川  
◎長 長野田 大小

### ◆移住促進住宅取得補助金

【議案第53号】

問 補助金を増額した理由について伺う。

答 当初申請見込み30件だったのに対し、6月1日から6月30日の申込期間後43件の申請が確定したため。

※ 小美玉市に移住する方(転入者)の住宅取得費や取得した住宅の改修工事に対して一定の条件を満たす場合に補助金を交付する事業(新築住宅取得30万円・中古住宅取得20万円・中古住宅の改修10万円)

### ◆道路橋梁維持管理費

【議案第53号】

問 道路舗装・側溝補修等の実施予定場所について伺う。

答 側溝・縁石等補修工事22箇所(小川地区9・美野里地区6・玉里地区7)道路・路盤補修工事30箇所(小川10・美野里12・玉里8)を予定している。

### ◆水道事業会計補正予算(第2号)

【議案第60号】

問 動力費を増額した理由について伺う。

答 昨今の燃料費の高騰による電気料金の上昇に伴い、予算不足が見込まれるため増額する。



▲【現場視察】  
上馬場・国道355号を結ぶ栗又四ヶ線



▲【現場視察】  
国道6号千代田石岡工事バイパス工事

### ◆後期高齢者医療保険10月から自己負担割合変更

【議案第55号】

問 今回1割負担から2割負担になる方は何人ぐらいで、全体の何割くらいか。

答 8月末現在で、2割負担になる方が1,225名、全体の16.7%、3割負担の方は327名、4.5%、引き続き1割の方は5,775名、78.8%となる。

